

大腸化学療法クリニカルパス 患者さん用

稻城市立病院

	入院日	2日目	退院日
月 日	月 日	月 日	月 日
達成目標	①化学療法の必要性を理解し、文章にて治療の同意をしている ②治療のスケジュールが理解できる ③治療の合併症および副作用を理解している ④点滴によるトラブルが起きないように注意を払うことができる ⑤点滴によるアレルギー症状および副作用が現れた時、すぐに報告ができる	①点滴によるトラブルが起きないように注意を払うことができる ②点滴によるアレルギー症状および副作用が現れた時、すぐに報告ができる	①点滴によるトラブルが起きないように注意を払うことができる ②点滴によるアレルギー症状および副作用が現れた時、すぐに報告ができる ③うがい・手洗いなどの感染予防が実施できる
治療 処置	<ul style="list-style-type: none"> • CV ポートまたは腕の血管から針を刺して、治療を開始します • 輸液ポンプを使用します • 輸液ポンプの作動状況を確認します • 確実に投薬されているか確認します • 針の刺入部に異常がないか確認します 	<ul style="list-style-type: none"> • 輸液ポンプの作動状況を確認します • 確実に投薬されているか確認します • 針の刺入部に異常がないか確認します 	<ul style="list-style-type: none"> • 輸液ポンプの作動状況を確認します • 確実に投薬されているか確認します • 針の刺入部に異常がないか確認します • 全て投与されたら治療が終了となりますので針を抜きます
点滴	治療のスケジュールに従って点滴を行います		
食事	特に制限はありません 食べやすい食事形態について看護師とご相談ください		
清潔		身体拭きを行います	身体拭きを行います 治療が終了後から、シャワー・入浴可です
活動 安静度	 制限はありません しびれのある方は、転倒に注意しましょう	輸液ポンプ付きの点滴スタンドを引いて歩行するので、転倒しないように足元に注意しましょう	
患者さん及 びご家族へ の説明	 <ul style="list-style-type: none"> • 薬を服用している方は、お知らせください • わからないこと、聞きたいことがありましたら、遠慮なくお聞きください 	<ul style="list-style-type: none"> • わからないこと、聞きたいことがありましたら、遠慮なくお聞きください 	 <ul style="list-style-type: none"> • わからないこと、聞きたいことがありましたら、遠慮なくお聞きください • 感染予防(うがい・手洗い・マスク着用)に努めてください • 体調が悪い時は、外来に連絡の上、受診してください

※このスケジュールは入院時点で予測されるものであり、入院後の様子で変更となる場合があります

2020年3月作成